



国際ロータリー第2590地区 川崎百合丘ロータリークラブ

Weekly Report

2014～2015年度

■ 会長 井上 勇 ■ 幹事 井上 久 ■ 会報 中村 和広

平成27年1月27日(火) 第1752回例会



作者の言葉
我々のロータリーは、
この多岐にわたる活動は、
知る他人の役にこそあり、
それこそが、初志と
ちることを、
清く正しく、
誠心誠意、
サヤシヤとある
昭和五十二年春
大友 五

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1752回例会記録平成27年1月27(火)27/46回

<点鐘> 井上勇会長
<ソング> 我等の生業

・2/17(火)例会→2/18(水)IMに参加振替 点鐘 15:00
ソリッドスクエアホール

<お客様ご紹介> 井上勇会長
新百合ヶ丘総合病院 副院長 田辺義明様
東京丸の内ベストドクターズサービス代表 寺島邦夫様
新百合ヶ丘総合病院 CS課 佐々木真智子様

<ニコニコ委員会> 赤本委員長
井上勇会長→「新百合ヶ丘総合病院副院長、本日の卓話よろしくお願ひいたします」。井上久幹事→「本日の招聘卓話よろしくお願ひいたします」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤美恵子会員、安藤亨会員、安藤志子会員、浅野会員、石野会員、鴨志田会員、北島会員、小塚会員、中島眞一会員、中村会員、野島会員、大矢会員、親松会員、尾崎会員、佐藤会員、白井会員、鈴木文夫会員、玉井会員、寺川会員、鶴飼会員、確井会員、渡邊会員、結城会員、赤本会員。

<会長報告> 井上勇会長
1. K.R.ラビンドランRI会長エレクトより
2015～16年度国際ロータリー (RI)テーマ発表
英語 Be a gift to the world
日本語 世界へのプレゼントになろう
鴨志田会長エレクトに資料をお渡しいたします。
2. RYLAより締切延長による「第31回ロータリー青少年指導者養成セミナー」開催のご案内
3/14(土)～3/15(日) 曹洞宗大本山總持寺(横浜市鶴見区) インターアクトクラブで参加いたします。
3. 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり) 2015 第3回実行委員会の開催について
2/12(木) 18:30～20:00 麻生区役所4F第1会議室 担当者に依頼いたします。

<出席委員会> 山口委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1752回	40	33	7		82.5%
第1751回	40	30	10	3	82.5%

<幹事報告> 井上久幹事
*文書着 川崎とどろきRC 川崎マリーンRC
*その他
・2月ロータリーレート 1\$=118円

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	27件	27,000円	735件	814,931円
財団	2件	25,000円	20件	252,880円
ベネファクター	0件	0円	2件	204,000円
米山	0件	0円	32件	413,000円

第1754回 2月10日 クラブ協議会
第1755回 2月18日 IM
第1756回 2月24日 招聘卓話

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<ロータリー財団委員会> 佐藤委員長
玉井会員、渡邊会員よりいただきました。

本日のプログラム

<招聘卓話>

新百合ヶ丘総合病院 副院長

地域連携推進センター長

外科部長

田辺義明様

新百合ヶ丘総合病院の田辺でございます。本日は、お誘い頂きまして誠に有難うございます。当院は2012年8月1日に新規開院し、2年半が経ちました。徐々に周知され地域に根付いてきているところかと思っております。今日の卓話ですが、“胆石症について”、“病院の紹介”ということでお話しさせていただきますと思います。

まず、胆石症についてです。胆石とは、胆嚢や胆管で胆汁成分が、固まってできた固形物のことです。この胆石により、生じる病態を胆石症といいます。胆汁は役目を終えたりしたコレステロールや古くなった血色素(ヘモグロビン)から生成されるビリルビンが主な成分となり、水分と溶け合っており、一方、肝臓は主に体内の老廃物を代謝、解毒し、胆汁として対外に排出する機能を持っています。胆石は部位により、胆嚢結石症、総胆管結石症、肝内結石症に分かれます。

胆石の分類ですが、I.コレステロール胆石 ①純コレステロール石、②混成石、③混合石、II.色素胆石 ①黒色石、②ビリルビンカルシウム石、III.まれな胆石①炭酸カルシウム石、②脂肪酸カルシウム石、③他の混成石、④その他に分かれます。純コレステロール石ですが、断面で放射状のコレステロール結晶からなる結石です。欧米では5F (Forty :40歳代、Female :女性、Fatty :肥満、Fair :白人、Fecund :多産婦)の人にてきやすいと言われていますが、必ずというわけではありません。他に急激なダイエット、胃切除を行った人もできやすいといわれています。混成石は断面で明確に内層と外層を区別でき、内層がコレステロール石または、混合石からなる胆石です。混合石は断面で放射線状構造と層状構造が混在します。コレステロールを主成分とする胆石で一番多いといわれています。黒色石は一樣に黒色で、無構造です。肝硬変や炎症性腸疾患の患者さんに多いといわれています。ビリルビンカルシウム石は断面が茶褐色、層状～無構造です。色素胆石の中で最も多く、細菌感染が原因といわれ、発展途上国に多いようです。炭酸カルシウム石は普通白

色で炭酸カルシウムを主成分とします。

胆石の症状ですが、一つに腹痛があります。背中から頸部にかけて痛みが生じることもあります。脂肪に富んだ食事をしたあとに起こりやすいと言われています。他の症状として発熱、嘔気・嘔吐、黄疸を認めることがあります。

診断方法として腹部X線、腹部超音波、腹部CT、MRI、ERCP (内視鏡的逆行性胆管膵管造影法)があります。

治療は無症状であれば、経過観察をしていくことが多いです。無症状でも胆嚢壁の肥厚を認めるようであれば悪性を否定することができなく、手術することがあります。症状を有する胆石の場合、溶解治療(内服)、体外衝撃波結石破碎療法、外科的治療(腹腔鏡下胆嚢摘出術、開腹胆嚢摘出術)があります。

次に当院の紹介です。病床数377床で、診療科は38科、手術室は9室あります。設備としてPET-CT、ダビンチ、サイバーナイフを備えています。新規入院患者数、手術件数、救急搬送件数も年々増加し、去年は手術件数、救急搬送件数とも4,000件を越えました。外科の年間手術件数ですが、消化器外科、血管外科、乳腺外科の手術があり、全て年々増加傾向にあります。消化器外科で扱う疾患・治療として、消化器疾患(食道、胃、小腸、大腸)、肝胆膵脾疾患、鼠径ヘルニア、腹壁癒痕ヘルニア、痔、緩和ケア、栄養療法、一般外傷があります。血管外科では主に大動脈瘤、下肢静脈瘤等の治療を行っています。

以上でございますが、今後とも地域のために良い病院となるよう努力していきたいと思っております。ご清聴頂きまして有難うございました。



卓話終了後寺島様より、ハイクオリティーのドッグメニューと充実した医療ネットワークで健康と医療をきめ細やかにサポートする会員制健康クラブ、メディコンパスクラブのご紹介もありました。